



さが さんが

第 八 六 号

平成 二 七 年

西 曆 二 〇 一 五 年

孟 蘭 盆 七 月 号

曹洞宗 東運寺

京都市伏見区淀新町六一八一

TEL 〇七五-六三一-二二七二

FAX 六三一-五七二五

E-MAIL sanga@tounji.net

七月のお盆法要(せじきえ)が

今年だけ、三日(金)

に行われます。

時間はいつもと変わらず、午前十時からです。

三十分ほどの法話、一時間ほどのおつとめで、

お昼前には終わります。

皆さまお揃いでのお参りを、お待ちしております。

八月には棚経も始まります。

淀以外の遠方の皆さまには、例年と同じく、「日時のご案内」を同封しております。どうかご確認をお願いいたします。



金鶏門 (きんけいもん)

今年から十年間かけて、横浜にある曹洞宗大本山總持寺において、初代住職瑩山(けいざん) 禪師と二世住職峨山(がさん) 禪師お二人の大遠忌(だいおんき) 五十年に一度の、本山の大法要)が行われます。これにちなみ、總持寺についてもご紹介します。

横浜市でいちばん東京に近い鶴見区に、曹洞宗大本山總持寺があります。

JR東海道線・鶴見駅より歩いて5分。首都圏に十五万坪もの敷地を持ち、鉄筋製の
大伽藍をはじめの多くのお堂が建てられています。

もともと總持寺は石川県能登半島にありました。現在の地に移ったのは明治四十四年(一九一一)。もとの總持寺が火災に遭ったことがきっかけでした。当時の

人たちがこれを機として、仏教―禅がさらに多くの人の生きる力となれるよう、首都の近くに移転することを決断したのです。

千畳敷の広さを誇る大祖堂を中心に、大勢の修行僧が寝起きし精進する總持寺は、山深い里にある永平寺とは、また違った魅力を持つ大本山であります。

これからも大都会のオアシスとして、大災害時対策の拠点のひとつとして、曹洞宗の中心でありながら、地域にも根ざすお寺の役割を果たしていくことでしよう。

さらに詳しくは總持寺公式サイトで←

<http://sojiji.jp/> (検索は「總持寺」)



仏殿 (ぶつでん)



大祖堂 (だいそどう)

秋の団参ご案内

毎秋恒例の参拝旅行です。今年が開創千二百年となる、高野山にお参りします。

白浜温泉に泊まり、紀州和歌山の観光と海産物のお買い物のも、お楽しみいただけます。

日時 十一月十日(火)～十一日(水)
宿泊 白浜温泉「むさし」
参加費 二九、〇〇〇円

今年から、住職がこの団参の係になりました！
たくさんのご参加があれば大変うれしいです。
心よりお待ち申し上げます！

本堂にエアコンが入ります

猛暑が続く昨今をかんがみ、本堂にエアコンを導入することになりました。

この夏から、以前より涼しくお過ごしいただけると思います。



↑ ホームページこちらからも

東運寺ホームページは→

京都 東運寺

検索